

教育研究業績書

2016年10月01日

所属：看護学科

資格：助教（臨床）

氏名：植木 慎悟

研究分野	研究内容のキーワード
看護学	小児看護
学位	最終学歴
修士（看護学）	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1. 看護師免許	2005年3月	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		
1. The Japan Centre for Evidence Based Practice	2012年4月～現在	コアメンバー

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
1. よくわかる看護研究論文のクリエイター	共	2014年	日本看護協会出版会	著者：牧本清子、山川みやえ（執筆者13人中8番目、植木慎悟） ページ数：204-210
2 学位論文				
1. 小児科外来で点滴施行となった患児の母親の不安に対するアロマセラピーの効果	単	2014年3月	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程 学位論文	
3 学術論文				
1. Predictors of maternal state anxiety on arrival at a Japanese hospital outpatient clinic: a cross-sectional study.	共	2015年	J Clin Nurs. 2015; 24 (17-18): 2383-2391	S_Ueki, K Niinomi, Y Takashima, et al. DOI: 10.1111/jocn.12788
2. Effectiveness of inhalation of aromatherapy to reduce anxiety for patients before a colonoscopy: a systematic review protocol.	共	2015年	JBI Database of Systematic Reviews and Implementation Reports. 2015; 13(9): 40-50.	S_Ueki, E Matsunaka, T Swa, K Ohashi & K Makimoto. DOI: 10.11124/jbisrir-2015-2234
3. Effectiveness of aromatherapy in decreasing maternal anxiety for a sick child undergoing infusion in a paediatric clinic.	共	2014年	Complement Ther Med. 2014;22(6):1019-26.	S_Ueki, K Niinomi, Y Takashima, et al. DOI: 10.1016/j.ctim.2014.09.004
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
1. Scale development of parents' uncertainty regarding their child with acute illness.	共	2016年6月2日 Philadelphia, USA	The 32nd Annual Pediatric Nursing Conference.	S_Ueki, K Ohashi
2. Maternal uncertainty regarding children hospitalized due to acute childhood illness.	共	2016年3月14日 Chiba, Japan	19th East Asian Forum Of Nursing Scholars	S_Ueki, K Ohashi

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要
2. 学会発表				
3. Parents' uncertainty when their children have an illness.	共	2015年2月5日 Taiwan	18th East Asian Forum Of Nursing Scholars	S Ueki, K Ohashi
4. Depression of a mother of a child hospitalized with suspected biliary atresia: a narrative analysis.	共	2015年10月16日 Hannover, Germany	The 4th World Academy of Nursing Science	S Ueki, K Ohashi
5. 男性看護師の就業状況と職務満足およびキャリアアップに関する実態調査	共	2014年9月25日 宮崎	第45回日本看護学会－看護管理－	植木 慎悟、中山 佳之、高橋 陽一、大石 努、濱本君彦、林 真樹、杉本 まゆみ、岩下 由美子、小野 恵美子
6. 外来の点滴室に入室した母親の不安に対するアロマセラピーの効果	共	2014年8月30日 大阪	第24回日本外来小児科学会	植木慎悟、新家一輝、宮野遊子、藤原千恵子
7. 2歳以下の小児の外来受診に付き添う母親の不安の程度とその要因	共	2014年8月23日 奈良	第40回日本看護研究学会	植木慎悟、新家一輝、宮野遊子、藤原千恵子
8. 地域の小児病院に時間外受診した子どもの母親の不安に影響する要因	共	2014年7月20日 東京	第24回日本小児看護学会	植木慎悟、新家一輝、宮野遊子、木村涼子、藤原千恵子
9. 点滴施行となった小児の母親に対するユズオイルの抗不安効果～不安不在項目と不安存在項目に注目して～	共	2014年11月29日 名古屋	第34回日本看護科学学会	植木慎悟、新家一輝、宮野遊子、藤原千恵子
10. The inhalation of aromatherapy to reduce anxiety for patients examined colonoscopy procedure: A systematic review protocol.	共	2014年11月10日 Singapore	9th Janna Briggs International Colloquium	S Ueki, E Shiba, K Makimoto
11. 小児の受診に付き添う母親の不安の現状と分析 ～過去12年間の文献検討	共	2013年7月13日 高知	第23回日本小児看護学会学術集会	植木慎悟、藤原千恵子
12. Influential Factors of Maternal Anxiety with Her Sick Child at a Pediatric Outpatient Clinic.	共	2013年10月25日 Seoul, Korea	The 3rd World Academy of Nursing Science	S Ueki, K Niinomi, Y Miyano, R Kimura, K Komai, K Murakami, C Fujiwara
13. Demand for aromatherapy in a pediatrics department Journal of Nursing Interventions	共	2012年2月22日 Singapore	15th East Asian Forum Of Nursing Scholars	S Ueki, K Komai
14. 小児領域の脳波検査におけるアロマオイルを用いたリラクゼーションへの有効性	共	2010年6月26日 神戸	第20回日本小児看護学会学術集会	植木慎悟、嶋綾乃、太田繁美
3. 総説				
1. エビデンスを臨床に浸透させるための試み -The Japan Centre for Evidence Based Practiceの経験をもとに-	共	2016年	看護研究 49(1) p48-55	著者：植木慎悟、山川みやえ、伊藤美樹子、渡邊浩子、牧本清子
2. 臨床を中心に考える看護研究者のあり方とは～クリティークとシステムティックレビューの重要性～	単	2015年	看護研究 48(4) p356-364	
3. パキスタンにおける地域保健看護師の能力開発：アシスタントマネージャーの役割～INR原著論文翻訳&クリティーク～	共	2012年	インターナショナルナーシングレビュー 35(2): 67-78	著者：野中高浩、中岡亜希子、九津見雅美、矢山壮、樋上容子、眞壁幸子、植田真帆、植木慎悟、新改法子、山川みやえ、牧本清子
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
1. 男性看護師の職務満足とキャリアアップに関する実態報告	共	2014年4月	平成25年度 大阪府看護協会委員会調査研究報告集、p60-73	植木慎悟、林真樹、中山佳之、高橋陽一、大石努、濱本君彦、藤原大樹、蛭原憲次、西畑公雄、時任克博、森俊文、正岡裕治、岩下由美子、杉本まゆみ
6. 研究費の取得状況				
学会及び社会における活動等				
年月日	事項			
1. 2013年4月～現在	日本アロマセラピー学会 評議員			